



新規

地域力の強化

学生宿舎活用促進事業

【予算400万円／企画課 ☎0208】

本市の学生数は平成15年度をピークに減少し、この影響により民間の協力を得ながら市の施策としても進めてきた学生マンション（アパート）も、現在約1,000戸が空家となっています。一方で、世帯向け住宅の不足等により、若者や子育て世帯の市外転出が続いています。このため、空きマンションを活用した世帯向け住宅を確保し、良質な住居環境の整備を行い定住促進を図ります。

拡充

本市への定住を促進します

定住促進住宅建築費等助成金

【予算2,500万円／定住対策室 ☎0282】

市内において住宅用地を購入する人、住宅を新築する人に対して助成金を交付し、本市への定住を促進します。平成24年度からは、未成年の子を養育していない「40歳以下の人」も対象とし、さらなる定住促進を図ります。また、中古住宅改修の助成金については、賃貸等による場合も対象とし、空き家の有効活用を図ります。



定住を促進する環境づくり【定住・子育て施策】

人口の減少により市民の活力やコミュニティの存続への影響が懸念されています。結婚、住居、地域コミュニティの活性化を含めて安心安全な住環境を整備し、誰もが住みたくするような地域を目指して定住促進施策を積極的に展開します。

新規

町内会の自治活動を応援します

町内会活動等奨励金

【予算500万円／市民課 ☎0254】

過疎・高齢化等の影響を受け、町内会をはじめとした地域コミュニティの互助機能低下が懸念されています。暮らしやすい地域づくりや地域福祉の向上を目的として、町内会が住民自治活動等に取り組むことを奨励し、互助機能の維持・強化を図っていきます。

拡充

地域力の維持・強化を行います

高梁市地域おこし協力隊運営事業

【予算934万円／定住対策室 ☎0282】

地域外の人材を積極的に誘致し、地域の活力を呼び起こすとともに、その定住・定着を図り、地域力の維持・強化を行うために、地域おこし協力隊を設置します。平成23年度より先行導入している備中地域に加え、平成24年度は2地域を追加し、本格的に「協力隊」を結成して各隊員の得意分野を生かしながら、地域おこし協力活動の充実を図ります。

【地域おこし協力隊の活動内容】

- ・まちづくり、コミュニティ活動の支援
- ・地域資源の発掘および振興に関する活動
- ・集落の維持活性化支援に係る活動
- ・地域の情報発信に関する活動



新規

空き家問題に地域ぐるみで取り組む

地域ぐるみの空き家活用モデル事業

【予算200万円／定住対策室 ☎0282】

空き家問題に地域ぐるみで取り組むモデル地域を設定し、移住者の受け入れ体制を確保する仕組みの構築を目指します。

【事業概要】

空き家活用に向けた地域推進体制の整備、空き家調査、家主との調整、田舎暮らし体験ツアーの開催、移住希望者の募集など

新規

分譲宅地の整備を進めます

宅地造成事業

【予算8,320万円／都市整備課 ☎0237】

定住促進を目的とした良質な分譲宅地の整備を進めます。

【事業概要】

分譲宅地の造成区画数6区画（1区画あたりの面積250平方メートル程度）



新規

地域防災計画の全面見直し

防災対策事業

【予算752万円／総務課 ☎0207】

東日本大震災を受けて、国で予定されている地震被害想定等の大幅見直しを踏まえ、地域防災計画の全面見直しを行い、「防災マップ」の改定、「危機管理情報共有システム」の導入を行い、災害に強いまちづくりを目指します。

継続

市民の住環境の向上

住宅リフォーム事業費補助金

【予算1,500万円／商工観光課 ☎0229】

市民の住環境の向上と地域経済の活性化を図るため、市内建築業者等により住宅の改修や修繕を行った場合に経費の一部を補助します。

【事業概要】

市内の建築業者が主たる施工業者であり、20万円以上の工事で補助率10分の1（上限20万円）

継続

安全性の高い住環境整備を進めます

住宅用火災警報器設置促進事業

【予算150万円／警防課 ☎0124】

市内全世帯の設置対象となる部屋全てに設置を目指すもので、登録販売店から住宅用火災警報器を購入・設置した費用の一部を補助します。

まちのデータ

市の人口推移

